



第九たいむず号外

第8回海外公演特集

No.10 2015.10.4 担当 GON

ホームページ: www.takasaki9.com 担当者メアド: osatokazu1944@able.ocn.ne.jp
〒370-0863 高崎市聖石町9-13(赤羽方) TEL/FAX:027-322-0996 緊急 090-4157-3109(大里)



たいむず海外公演特集号外版も今回で最後にします。少しでもお役に立てばとおもいました。如何でした？

◆ Guten Tag (グーテン ターク) ⑨

赤羽洋子

来月の今日、この時間、11月4日16時30分、私たちはトリアー市庁舎を表敬訪問して市長さんとお目にかかっています。1か月後の自分たちの姿を想像してみると何だか胸がワクワクしてきませんか？トリアー市は2000年の歴史を持つドイツ最古の町で4世紀には「第2のローマ」と言われるまでに栄えました。この日午前中トリアー市入りして、市内観光です。ローマ時代の遺跡として最も貴重なポルタ・ニグロ(黒い門)はユネスコの世界遺産に登録されています。カイザーテルメンは4世紀に建てられた皇帝の大浴場の跡。堂々とした初期ロマネスク様式の大聖堂(ロマネスク様式は9～12世紀古代ローマ様式を基調として半円形アーチが特徴、ピサの大聖堂 etc)その右側にはゴシック様式の聖母教会(ゴシック様式は12～15世紀フランス発祥で垂直な高い尖塔が特徴、パリノートルダム大聖堂 etc)二つの教会が並んで建っています。

1919年5月5日生まれ「資本論」で有名なカール・マルクスの生家にも行きます、彼はトリアー生まれ、ボン大学を卒業しています。トリアーを自分の目で見て、自分の足で廻り歴史の教科書に出て来る世界を体感します。現在は人口11万の観光都市。二日後はこの町で「第九演奏会」です。この演奏会で歌う為、はるばるドイツまで出かけます。「日本の歌」ではドイツ国旗にちなみ、黒(勤勉)赤(情熱)金(名誉)の半被を着て敬意を表したいと思います。素晴らしい演奏会が出来ますよう日頃の練習成果を十分発揮してきましょう。

話しは変わりますが、皆さんはお小遣いがどの位必要かと気にされていませんか？全部の食事も移動もワンドリンクも付いている上、日程に追われお金を使う時間も場所もほとんどありません。出発日の羽田空港は日本円が使える上、トランジットが無いのでお酒も化粧品も買えます。帰国日フランクフルト空港のデューティフリーでお土産をと考えていたらカードで買い物ができます。帰国後の羽田空港は買い物できません。私は1日50ユーロの(凡そ7000円)つもりですが、おそらくそんなに使えないでしょう。

Beethoven は “Von Herzen möge es wieder zu Herzen gehen”

「音楽を通して心と心が通い合う」と言っています。

私たちも音楽を通して世界中の人と心を通わせ国際交流をしてきます。

世界平和を祈る旅です。 準備万端整いました。

「さあ！出発しましょう」

◆ スケジュール

演奏会 11月6日(金) 20:00～ 11月1日(離日)～11月8日(第1陣)、11日(第2陣)帰国
解団式 12月5日(土) 16:00～ ホテルメトロポリタン 解団式

◆ 12月5日に解団式を行います

12月5日(土)、師走の慌ただしい時期になりますが、16:00より今日と同じ高崎駅、ホテルメトロポリタン6階にて「解団式」行います。ドイツ公演の思い出を語り合ひましょう。

◆ トリアー演奏会、準備情報！

★現地トリアーの演奏会情報がインターネットで見られます。(事務局長・明さんが教えてくれました) トリアー劇場(<http://teatrier.de/>)。と独日協会HP(<http://djg-trier.de/>)です。ここから入るといろいろと見ることが出来ます。でもドイツ語です。

これらによると、**開演時間は、20:00です**。先月のポスター情報は誤りでした。

指揮者:Wouter Padberg氏オランダ人です。**ソプラノ:Bernadett Flaits**さん、**メゾソプラノ:Ceri Williams**さん、**バリトン:Christian Sist**さん、テノールは未定です。

★トリアー交響楽団第1バイオリン奏者、松本加奈子さんにいくつか質問をしました。その答えです。

- ①トリアー交響楽団は1919年秋に創設。オペラ、オペレッタ、ミュージカル、バレエ、シンフォニーコンサートを中心に年間100回を超える公演を行っています。現在日本人が4名在籍しています。
- ②10年程前に日本の合唱団(長岡市の?)と第九を演奏したとのことです。日本のように第九は恒例行事でないので、最近は第九演奏はないようです。でも高崎第九と一緒に第九を演奏できることを皆楽しみにしているとのことです。
- ③トリアーで聴く、高崎第九の「日本の歌」楽しみにしています。

◆ 第8回海外演奏旅行記念誌発行について・旅行記事担当記者募集！

今回の演奏旅行もこれまでに続き、記念誌を作成発行することにします。編集委員会の詳細は未だ決めていませんが、前回記念誌を担当したバス大里が後見して、若手に引き継いで行く編集委員会にしようと思います。ソプラノの松島さんが中心になりやっ行って行こうと云うことになりました。

そこで旅行記事を書いて頂く記者さんを募集いたします。我ぞと思う方は、ソプラノ松島、バス大里にお申し出下さい。なお、記者立候補者が少ない場合、班構成等を見て、記者さんをお願いいたしますので、ご協力頂くようお願いいたします。また、今回は過去の井田さんのようなプロの写真家がおられません。演奏会写真は現地のプロをお願いしてありますが、訪問地での集合写真等、腕に覚えのある方のご協力をお願い致します。

◆ 本日配布の資料について、補足、訂正

本日、以下3つの資料を用意しました。

- ★ドイツ・ステージオーダー -----出演者一枚お取りください-----
4段になっているのが、第九演奏のオーダーです。3段は「日本の歌」「ドイツの歌」のオーダーです。
- ★アムステルダム・コンサートへボーで聴く「カルミナ・ブラーナ」解説資料です
赤羽先生が、お忙しい中作って下さいました。コンサート参加者のみお持ちください。
- ★ドイツ語の「故郷」Heimatのドイツ語歌詞についての資料です。全員どうぞ。
安達さんが先月楽譜を頂いてから直ぐに取組み、ドイツ語読み方、ドイツ語での歌詞意味、更に発展し、日本語の歌詞の解釈にまで、調べていただきました。
訂正がありますので、下記します、各自直して読んでください。
 - ①表題 Heimat のルビー:「ハイマツト」⇒「**ハイマート**」
 - ②2段最終行 kalt:冷たい,寒い。:形容詞。(英:cold)⇒ kalt:冷たい,寒い(の)。:副詞。(英:coldly)
 - ③4段読み方 (ドゥー ふエルネ ハイマート イヒ デンケ ダイン)⇒(ドゥー ふエルネ ハイマート イヒ デンケ ダイン)

旅行の準備の中で、やはり一番大事なものは**「歌の完成度」**を上げる事ですね！演奏会、交流会はもちろんですが、行く先々で、赤羽先生より、「歌いましょう」の声が掛かるでしょう。沢山歌って来ましょうね。「ソーランソーラン」、「もっともだーもっともだ！」を大いにばらまいて来ましょう。